

第2回 和島地域委員会次第

日時：平成30年10月5日（金）

午後4時から

場所：和島保健センター1階

「検診ホール」

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議 題

- 越後長岡地域の宝かるたの絵札選定について

4. その他

5. 閉 会

第2回 和島地域委員会出席者名簿

任期:平成29年4月1日から平成31年3月31日

整理 No.	選出区分等	氏 名	備 考
1	地域代表	竹内 嘉秀	委員長
2	地域代表	小林 博	
3	地域代表	小林 純子	
4	地域代表	清野 精研	
5	地域代表	高橋 勇一	(欠席)
6	学識経験者	羽鳥 仁一	
7	学識経験者	菊地 和昭	
8	学識経験者	小林 教子	
9	学識経験者	関川 たづ子	
10	学識経験者	中村 義久	副委員長 (欠席)
11	学識経験者	大矢 正和	
12	学識経験者 (公募)	佐々木 理江子	
(13)	和島支所長	早川 泰	
(14)	市民生活課長	大平 和正	
(15)	産業建設課長	中村 秀之	
(16)	事務局長	宮田 清	(地域振興課長)
(17)	事務局	池田 博志	(地域振興・防災係長)
(18)	事務局	結城 浩	(地域振興・防災係)
(19)	事務局	長谷川 孝子	(地域振興・防災係)

『越後長岡地域の宝かるた』製作の流れについて

1 地域の宝磨き上げ事業について

○目的

- (1)コミュニティの強化
地域住民が協力し、一丸となって地域の宝を磨き上げる
- (2)子どもたちへの継承
地域の宝が自分たちの宝であることの認識を深める
- (3)交流人口の拡大
市外をはじめ県内のドライブ客層への働きかけを強化する

【子どもたちへの継承】
 地域委員の発意により、平成30年度は『越後長岡地域の宝かるた』を製作する。自らの地域のみならず、他地域の宝も合わせて長岡全体の宝として認識してもらうことで、次世代への継承を図っていく。

2 選定方法


- 募集対象: 小学校高学年(和島小学校へ依頼)
- 音の割振り: 下記のとおり

<p>(1) 詠み句 小学校から募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4音の地域の宝かるたを作成 ・和島地域の宝の詠み句とする ・採用者には粗品を贈呈 	<p>(2) 絵札 夏休みに絵札の図案を募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詠み句から絵を考える ・採用者には粗品を贈呈
--	---

詠み句から絵札を描く

◎和島地域委員会による選考
 (長岡地域は花火財団、科学博物館などの各所管で選考)
 <選考ポイント>


- ①地域の宝に関連する内容である
- ②子どもたちにとって学びのきっかけとなる
- ③幅広い世代で楽しむことができる



3 活用イメージ

市内全小学校等への配布

- ・かるた(大)・・・70部
(各校1部、体育館などの広いスペースで使用)
- ・かるた(小)・・・1,000部
(全学級へ配布)



4 スケジュール

6月 詠み句募集(済)	10月 絵札の図案選考(地域委員会)
7月 地域委員会詠み句選考(済)	12月 かるたの配布、販売
8~9月 絵札の図案募集(済)	

地域委員会で決定した読み句

<和島地域の始まりの一字> ” お、つ、は、や” <和島地域の宝> ①良寛・貞心尼とはちすば通り、②越後鉄道と住雲園、③村岡城址周辺

【お】	② おじまやの	えちご鉄道	久須美父子
【つ】	① つなげよう	良寛さまの	歴史
【は】	③ 春を運ぶ	村岡城址の	雪割草
【や】	② 弥彦山が	毎日見えるよ	越後線

※平成30年7月11日 第1回和島地域委員会で選定済み